

今月のスマイル



↓優勝が決まり、マウンドに駆け寄って喜びを爆発させる土浦日大の選手たち



優 夏の全国高校野球選手権茨城大会
勝 - 土浦日大高校野球部 -

夏の甲子園を目指す第99回全国高等学校野球選手権茨城大会に、市内に練習場をもつ土浦日大高校(吉田正俊 校長)が出場。ノーシードから勝ち上り、7月27日の決勝戦では、霞ヶ浦高校との激闘を延長15回5時間の末に制し、夢の切符を手に入れました。31年ぶり3回目となる優勝に、応援席では涙し抱き合って喜び姿が見られました。

地 「寺子屋 運武館」が開校
域の子どもは地域で育てる

7月15日、「寺子屋 運武館」の開校式が行われました。子どもの学習習慣の定着などを図るため、霞ヶ浦中学校区学習支援ボランティア(運武館関係者・地元大学生など)が中心となり、霞ヶ浦中学校区の小中学生を対象に、毎月第2・第4土曜日に自主学習の支援を行うものです。子どもたちは、真剣に勉強に取り組もうと気持ちを新たにしていました。



↑開校した「寺子屋 運武館」にて自主学習に取り組む子どもたち

都 東京都板橋区との都市交流事業
会暮らしにはない自然な恵を堪能

6月24日、防災協定を結んでいる東京都板橋区との都市交流事業として「かすみがうら日帰りバスツアー」が行われました。毎回大変な人気でリピーターも多く抽選となるこの企画。じゃがいも掘りやブルーベリー狩りなど、初夏の本市の魅力を堪能いただきました。参加者からは「とても楽しかったので、また参加します」との感想がありました。



↑笑顔でブルーベリー狩りを楽しむ参加者

災 災害時における業務の継続性を確保するための相互支援に関する協定
害時等での市民サービス継続のために

7月28日、茨城県市町村会館で「災害時における業務の継続性を確保するための相互支援に関する協定」を、いばらき自治体クラウドを共同利用する5市町で結びました。この協定により被災した自治体は庁舎機能の一時移転、罹災証明の発行などを被災していない自治体に要請することができ、継続した市民サービスを行うことができます。

いホースを担ぎ猛然とダッシュ 2 吸管を水槽へ投入し放水準備 3 標的(火点)に向け放水 4 ポンプ車操法の部に優勝した選手の皆さん 5 小型ポンプ操法の部に優勝した選手の皆さん



【大会結果】

ポンプ車操法の部

- ①第7分団2部
- ②第4分団3部
- ③第5分団2部

小型ポンプ操法の部

- ①第1分団2部

↓災害発生時を想定して地図を用いた図上訓練を行う参加者

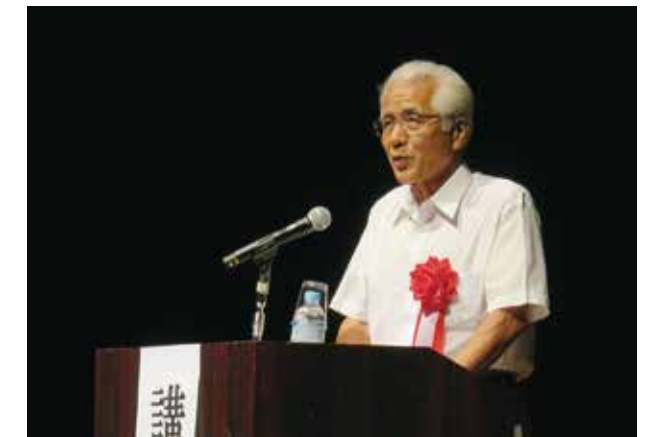


災 「みんなで防災マップをつくろう!講座」
害時に役立つものや危険なものは?

6月11日と7月9日、霞ヶ浦中地区公民館佐賀支館が「みんなで防災マップをつくろう!講座」を行いました。三つのエリアに班分けをし、地域でどのように災害に備えたらよいのかを、まち歩きや災害図上訓練(DIG 訓練)などを通して学びました。最後に、班ごとにまとめた内容の発表が行われ、参加者全員で情報共有を図りました。

農 「農地集積・集約化の推進」に係る優良事例発表
地の明るい未来のために

7月14日、ひたちなか市文化会館で「農地集積・集約化の推進に関する研修会」が開催され、一の瀬土地改良区理事長が県内約1,200人の農業関係者を前に事例発表。国が進める農地中間管理事業を活用した結果、作業の効率化が図れるなど将来の農業経営に光が見えたことが評価され、県内有数の優良事例となったものです。



↑事例発表をする一の瀬土地改良区の谷中昌理理事長

